

New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles



2021年4月11日号 No.1253

祝 24 周年！

主管牧師 藤林イザヤ

本日、京都中央チャペルは 24 歳を迎えました！24 周年を記念して、礼拝をお捧げできますこと、本当に感謝いたします。1997 年 4 月 13 日(日)から、この日まで、1253 回の聖日礼拝を捧げました。主が導いて下さったのだなあと、感慨深く感謝しました。

創立した時に握っていたのは、Ⅱコリント 5.17 でした。誰でも、新創造によって新しく生きることが出来る。本当にそういう世界があるなら、それを体験したい！という一心でした。あるなら福音だからです。

福音とは何か？と問い掛けながら歩んだ 5 年後、2002 年に、福音ワクチンという切り口が与えられました。実際に福音として語りながら、福音とは？という問いかけをずっと深めてきました。

さらに、2007年頃からは「新しい人」とは「新しい習慣」だということが、エフェソ書から啓かれました。これも大きかったですね。新しい命を頂いた者が、その命を最も伸びやかに、フル稼働させるにはどうしたら良いのか？と問いかけてきました。ディボーションが、新しい習慣の核になると分かりました。

2017年頃からは、教会とは？ということを見直してきました。霊の共同体だとか、頭では分かります。でも、実感として、どのように？ということがあまりピンと来ていなかったのです。しかし、この頃から礼拝をZoom配信するようになって、啓かれました。京都中央チャペルという共同体は、それぞれが居る場所はどこにあれども、霊的に1つなのだ、ということが、実感を伴ったものとなりました。現代の技術革新が、やっとこ、キリスト信仰のリアリティを運ぶことができるように、少し追いついたからでした。2027年にはどうなっているか、楽しみです！

2021年4月11日(日) 聖日礼拝 11時00分

主題『御子という福音!』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所 ローマ書 1.4

4 聖なる霊によれば、
死者の中からの復活によって
力ある神の子と定められたのです。
この方が、わたしたちの主イエス・キリストです。

《4 節の内容》

復活の出来事は、主イエスが神の子である
ということ、誰の目にも明らかにした!

→復活は聖なる霊、聖霊によって起こり、
その永遠の命は聖霊によって個人個人に開かれている!

→力ある神の子、御子主イエスの十字架にあやかり、
神の子・キリスト者とされている!

聖書箇所 ローマ書 1.17

17 福音には、
神の義が啓示されていますが、
それは、初めから終わりまで信仰を通して実現されるのです。
「正しい者は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

《17節の内容》

福音とは、御子自身が
開示した恵みの関係のこと！

→神とのおるべき関係が
開かれて、その正しい関係に位置づけられて生きることができる！

⇒正しい関係こそ、神の子という立場を生きる事であり、
義認、即ち神の子として認知されることである！

(メッセージ・ポイント)

① () によって新生した、
神の子として雄々しく生きよう！

Cカヨハネ伝 3.3

3 イエスは答えて言われた。

「はっきり言うておく。

人は、**新たに生まれなければ、**
神の国を見ることはできない」

Cカヨハネ伝 3.5-6

5 イエスはお答えになった。

「はっきり言うておく。

だれでも**水と霊**によって
生まれなければ、神の国に入ることはできない。
6 肉から生まれたものは肉である。
霊から生まれたものは霊である。

②信仰によって、

神の（ ）を受け取ろう！

Cカガラテヤ書4.7

7 ですから、あなたは
もはや奴隷ではなく、子です。
子であれば、
神によって立てられた相続人でもあるのです。

Cカローマ書8.17

17 もし子供であれば、
相続人でもあります。
神の相続人、
しかもキリストと
共同の相続人です。
キリストと共に苦しむなら、
共にその栄光をも受けるからです。

【藤林邦夫師 3分メッセージ】 『死生観』

徒然草の中で、吉田兼好は、

「あだし野の（嵯峨野の墓地） 露消えることなく、鳥部山（東山の火葬場）の煙が立たないというように、人がもし、この世を去ることなく、いつまでも生き続けられるとしたら、どんなにか、『もののあわれ』もないことであろう。この世は不定である（人の命はいつ消えるか分からない）からこそ、素晴らしいのだ」と語っています。

人の命はいつ消えるか分からないからこそ、素晴らしいのだ、というのは、それだからこそ、生きていく日々を大切にしなければならない、ということでありましょう。

宇治の古谷姉妹が、66歳で亡くなりました。この1月に心筋梗塞で倒れ、5月に手術をされたのですが、その手術の麻酔から覚めることなく、意識を失ったまま5ヶ月の病床生活で、天に召されました。

平田牧師から聞きますと、ご主人は72歳だそうですが、9月に主を信じる決心をされ、この葬儀においても、信仰的に振る舞われました。何でも召天された後、奥さまが「ごめんね」と語り掛けられるのを聞いたとか……

「先に行ってごめんね」か、「あなたが反対だったのに手術を受けて、このようになってしまって、ごめんなさい」という意味か、ご主人はとにかく奥さまの声を聞いたと証されたそうです。

さてパウロは、「私にとって生きることはキリストであり、死ぬことは益である」（フィリピ書 1.21）と語っています。

彼の願いは、この世を去り、キリストのもとへ行くことでした。しかし肉体に留まることが必要だと確信するので、今しばらくは、地上に生きようと言っています。

「もののあわれ」という無常感は、日本古来のものです。しかしキリストにあつては、死ぬことはキリストのもとへ行くことですから、それも又、益なのです。

★今週の予定

11日(日) **創立24周年記念礼拝** 11:00- アバハウス

15日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス **和田力神学生**

★礼拝のご案内

日曜日 教会学校・New Creation Seminar 9:15-;30- アバハウス

聖日礼拝 11:00- アバハウス

手話礼拝 11:00- アバハウス (第三週目の聖日礼拝)

支援礼拝 13:30- アバハウス

木曜祈禱会 19:30- アバハウス

★4月の予定

17-18日 **ひばりが丘バイブルチャーチチーム来京、音楽クリニック**

18日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス **野田勝利師(ひばり)**

22日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス **朴栄子師(豊中復興)**

25日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス **今井直喜師**

29日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス **吉田求師(ディボーションTV)**

★5月の予定

2日(日) 支援合同聖日礼拝 11:00- アバハウス **加瀬宣雄師**

6日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス

9日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス **母の日祝福祈禱**

13日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス

16日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス

20日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス **吉田茂樹師**

23日(日) 聖日礼拝 11:00- アバハウス **今井直喜師**

27日(木) BLD 祈禱会 19:30- アバハウス

◆2021年4月8日のBLD 祈禱会出席者数 《合計24名》

◆2021年4月4日(日)の礼拝出席者数 《合計55名》

礼拝(アバ)・・・39名 礼拝(Zoom)・・・16名

京都中央チャペル (αββα - HOUSE)

〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町540

Tel: 075-229-3058 Fax: 075-229-3059

<http://www.chuochapel.com>

郵便振替 01090-3-52922 名義: 京都中央チャペル